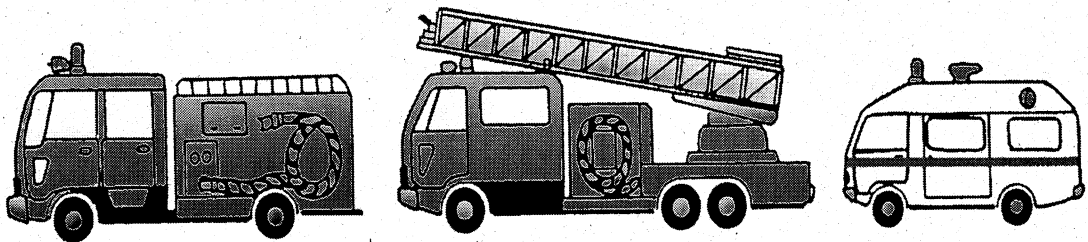


平成 28 年

火災・救急・救助概況



平成 28 年度 全国統一防火標語

消しましょう その火その時 その場所で

益田広域消防本部

目 次

平成28年 火災概況

1. 出火状況		1
2. 火災種別状況		2
3. 管轄区域別出火状況		2
4. 火災による被害状況		3
5. 出火原因別状況		4
6. 月別出火状況		4
7. 曜日別出火状況		5
8. 時間帯別出火状況		5
9. 出火率の推移		6
(表) 平成28年 出火件数 (対前年増減表)		7
(表) 平成28年 月別・署所別火災発生状況		8
(表) 平成28年の主な火災		9

平成28年 救急・救助概況

1. 救急出場件数		10
2. 救急搬送人員		10
3. 現場到着所要時間別救急出場件数		11
4. 収容所要時間別救急搬送人員		11
5. 医療機関別救急搬送人員状況		11
6. 事故種別傷病程度別救急搬送人員		12
7. 事故種別年齢区分別救急搬送人員		12
8. 救急隊員の行った応急処置件数		12
9. 中国自動車道での救急出場件数及び救急搬送人員		13
10. 救急蘇生		13
11. 応急手当講習会実施状況		13
12. ドクターヘリ活動状況		14
13. 防災ヘリコプター等活動状況		14
14. 事故種別救助出動件数		14
15. 事故種別救助活動件数		14
表題一覧表		15

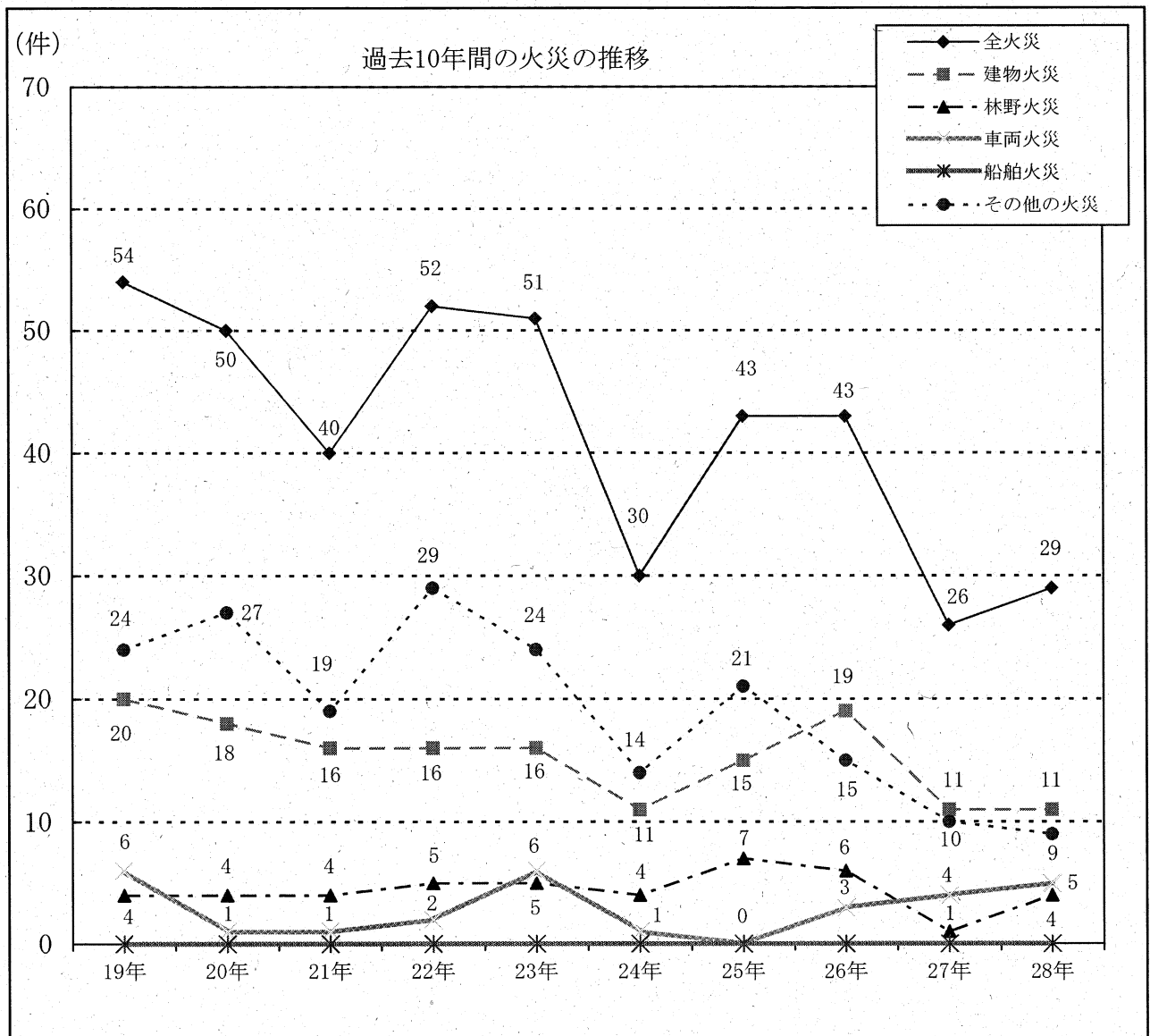
平成 28 年 火 災 概 況

1. 出火状況

益田広域管内における平成 28 年の出火件数は 29 件と、昨年と比べ 3 件の増加である。

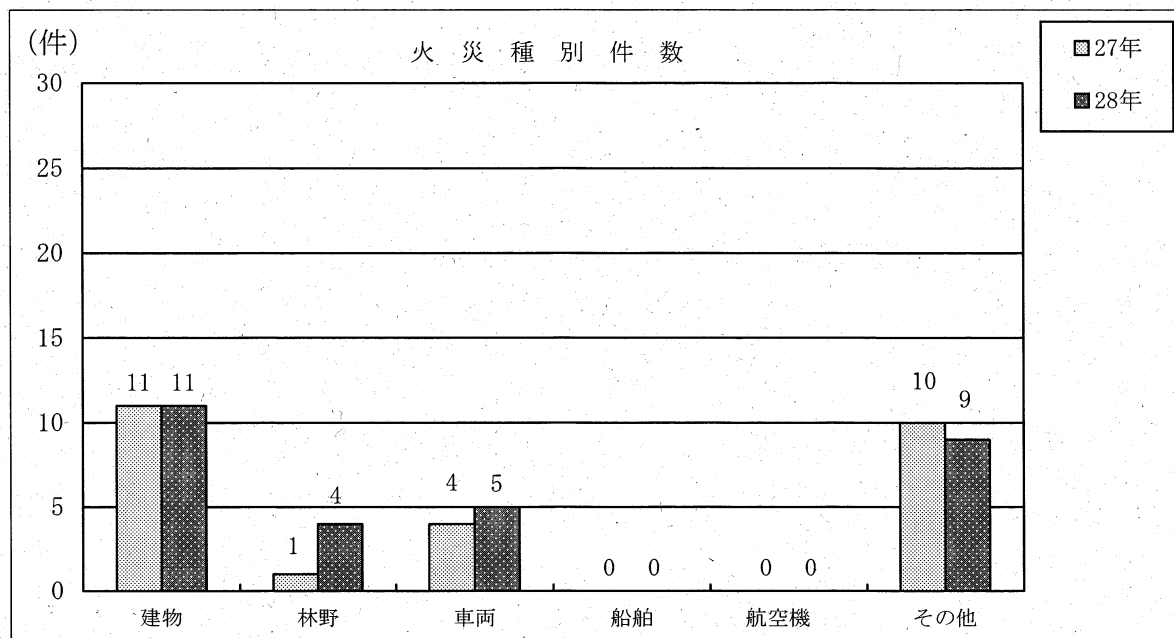
建物火災が 11 件で 昨年と同じ、林野火災は 4 件で 3 件増加、車両火災は 5 件で 1 件の増加、その他の火災は 9 件で 1 件減少している。

なお、出火件数は月平均約 2.4 件で、およそ 13 日に 1 件の割合で火災が発生したことになる。また、過去 10 年間の出火件数の平均は 42 件である。



2. 火災種別状況

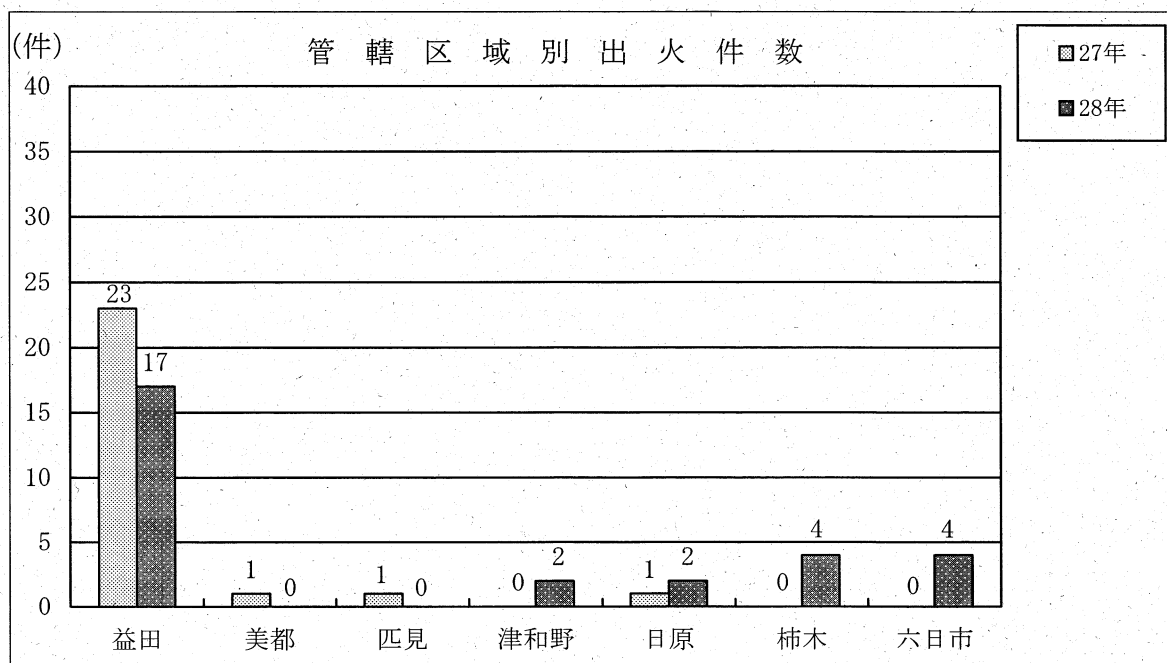
火災種別ごとにみると、建物火災が 11 件で最も多く、次いで、その他の火災が 9 件、車両火災が 5 件、林野火災が 4 件となっている。昨年と比較すると、建物火災は同じ、林野火災が 3 件、車両火災が 1 件増加し、その他の火災のみ 1 件の減少となっている。



3. 管轄区域別出火状況 (市町村合併により、署所の管轄区域名で表示する。)

管轄区域別の出火件数は、益田が 17 件と全体の 59%を占めており、次いで柿木、六日市が各 4 件、津和野、日原が各 2 件、美都、匹見では発生していない。

なお、昨年と比較すると、益田は 6 件、美都、匹見は 1 件、それぞれ減少、津和野は 2 件、日原は 1 件、柿木、六日市は 4 件、それぞれ増加している。



4. 火災による被害状況

(1) 火災損害額

火災による損害額は48,962千円で、昨年と比較すると10,488千円減少している。
 なお、1件当たりの平均損害額は1,688千円である。

全損害額に対し、建物火災によるものが42,808千円で全体の87%以上を占めている。

(2) 焼損面積・焼損棟数

建物の焼損面積は、1,074 m²（焼損表面積13 m²を含む）と昨年の908 m²に比べ166 m²増加している。

また焼損棟数は、15棟（全焼5棟・半焼2棟・部分焼4棟・ぼや4棟）で昨年と比べ1棟減少している。

(3) 死傷者

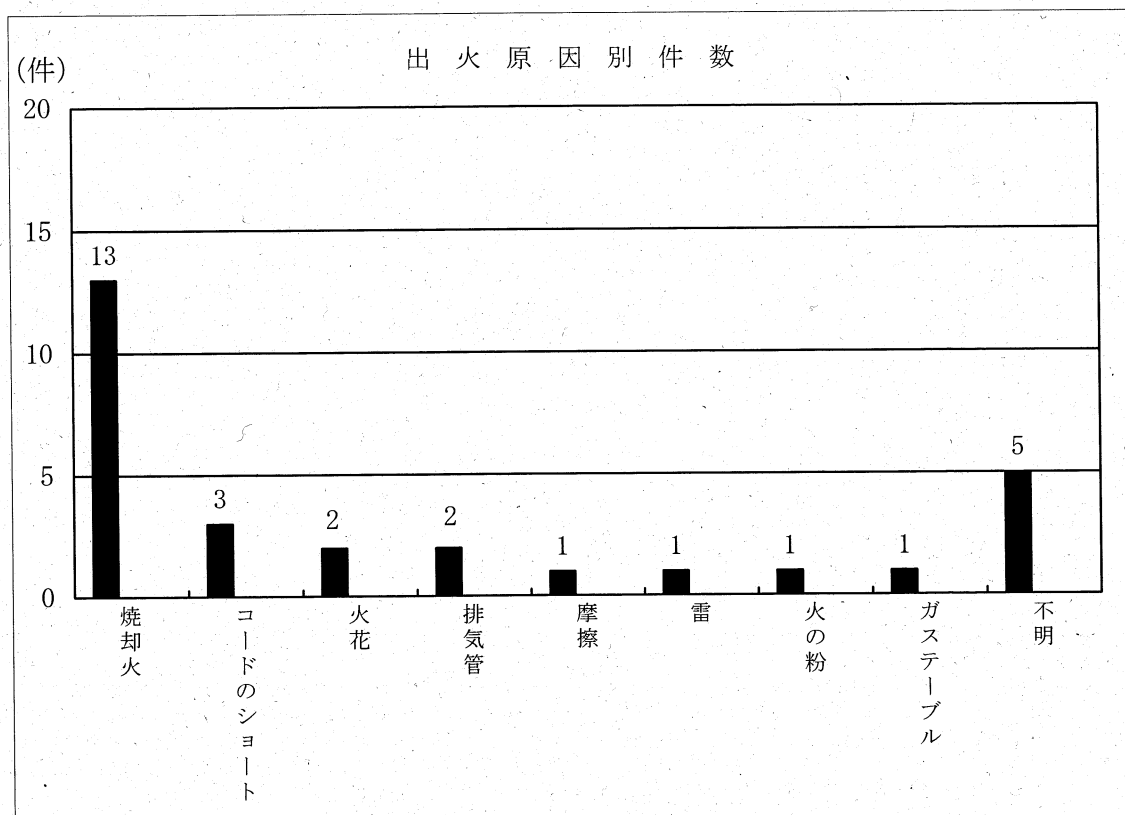
火災による死者は3名、負傷者は1名発生している。また昨年に比べ死者は1名増加、負傷者は2名減少している。

△～減

区 分		平成 28 年	平成 27 年	増 減
損 害 額 (千円)	合 計	48,962	59,450	△10,488
	建 物	42,808	58,881	△16,073
	林 野	0	0	0
	車 両	6,154	497	5,657
	船 舶	0	0	0
	航 空 機	0	0	0
	そ の 他	0	72	△72
焼損面積	建物 (m ²)			
	床面積	1,061	890	171
	表面積	13	18	△5
	林 野 (a)	13	6	7
焼損棟数	全 焼	5	9	△4
	半 焼	2	0	2
	部 分 焼	4	2	2
	ぼ や	4	5	△1
死傷者数	死 者	3	2	1
	負 傷 者	1	3	△2

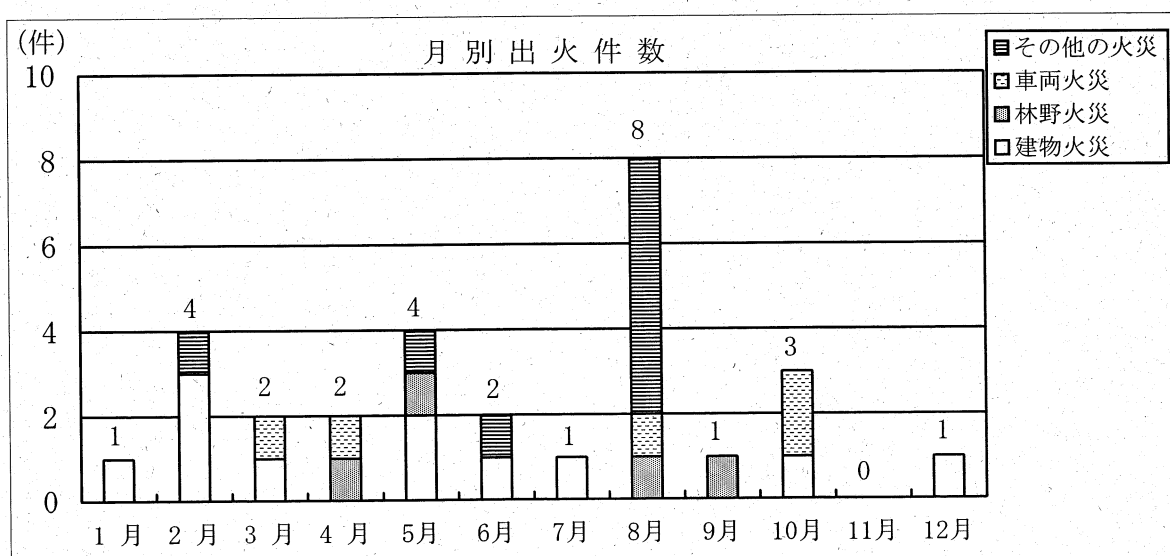
5. 出火原因別状況

出火原因別の件数は、「焼却火」による火災が13件（全体の45%）大きく占めている。その他にも「コードのショート」「火花」「排気管」等による出火原因が挙げられる。



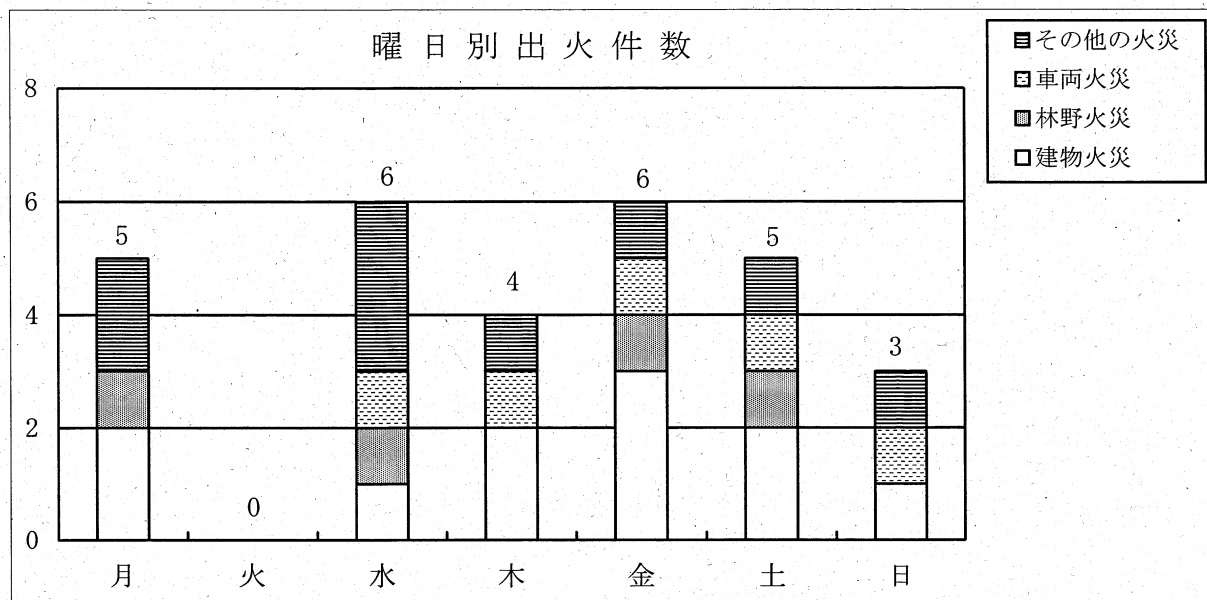
6. 月別出火状況

一年を通してみると8月の8件が最も多く、次いで、2月と5月が4件と続いている。四季別にみると、夏季の6月～8月が11件で全体の38%と最も多く、次いで、春季の3～5月が8件で全体の28%となっている。



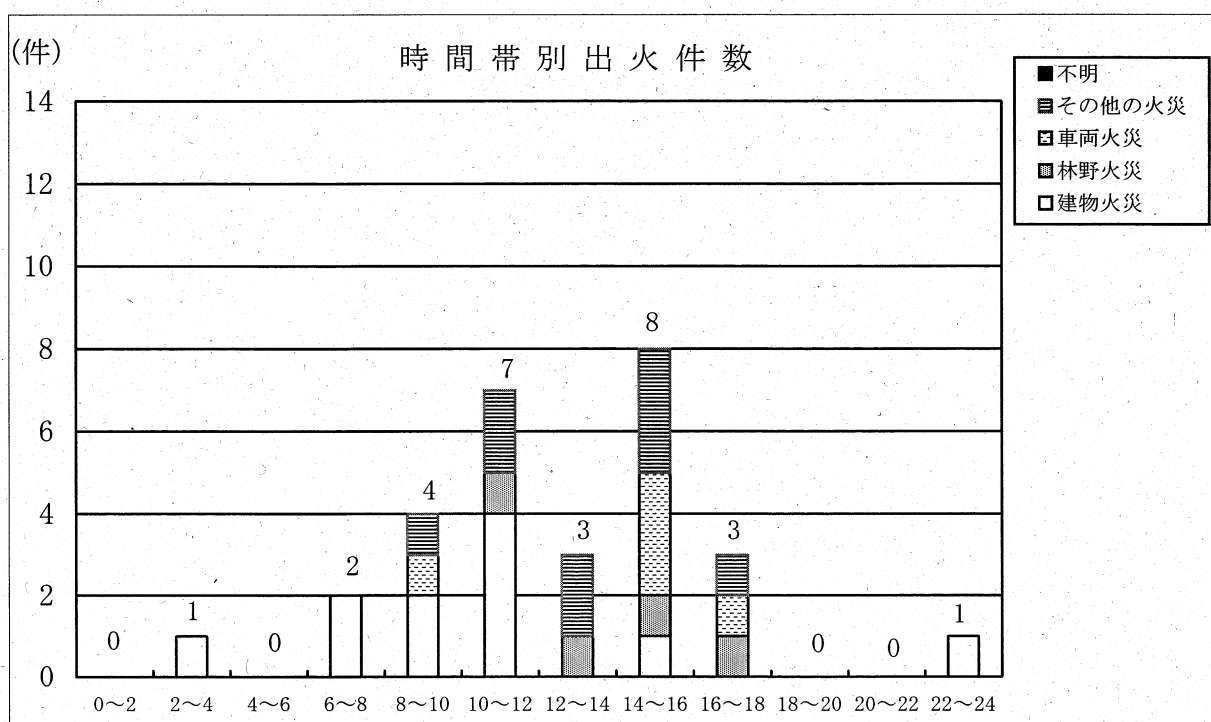
7. 曜日別出火状況

曜日別にみると、水曜日、金曜日の6件が最も多く、次いで月曜日、土曜日の5件と続いている。



8. 時間帯別出火状況

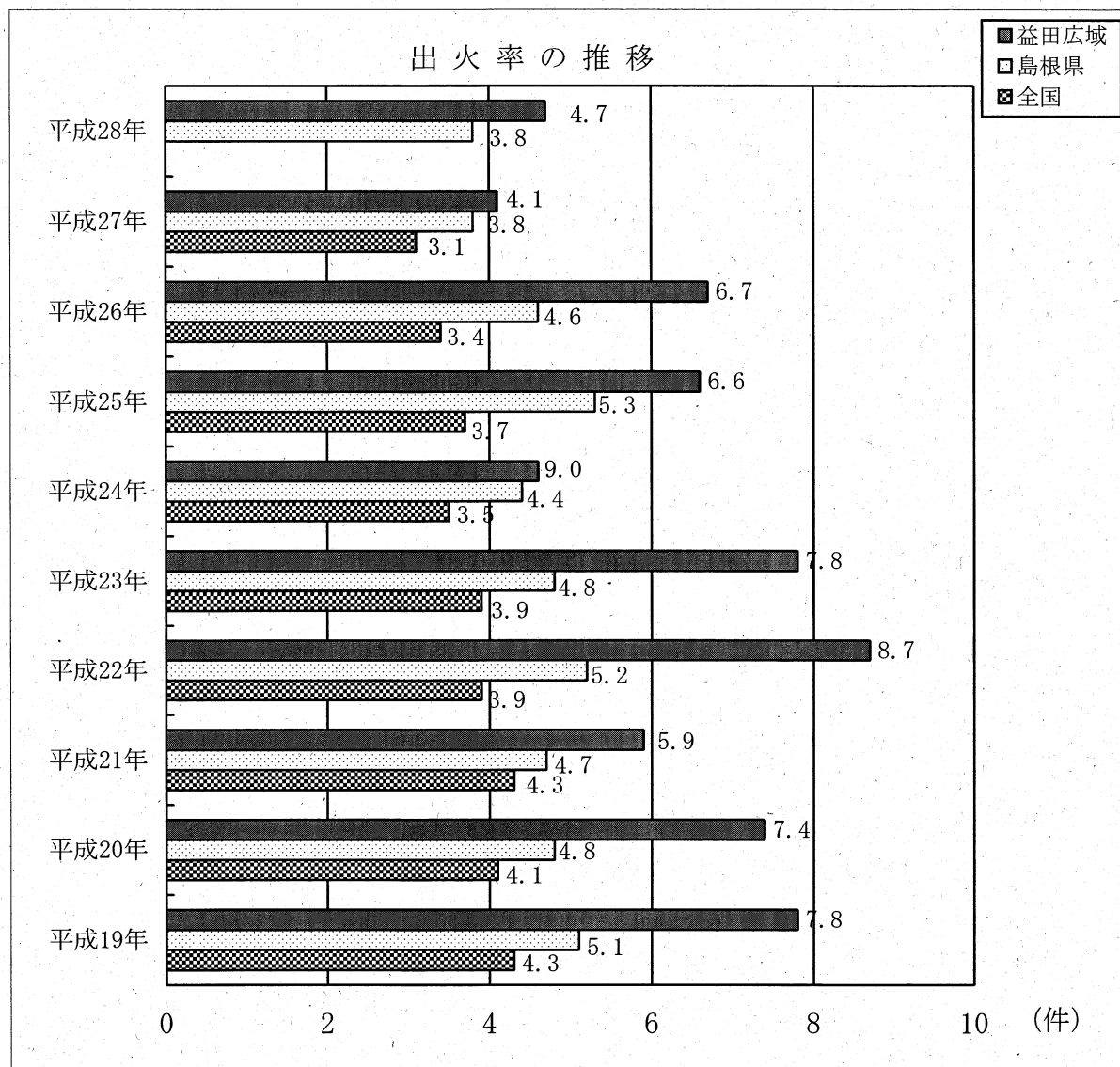
時間帯別にみると、14時～16時が最も多く8件出火している。次いで10時～12時が7件と続いている。また、8時～18時には25件発生しており全体の86%を占めている。



9. 出火率の推移（出火率～人口1万人当たりの出火件数）

＊平成28年12月末現在（益田市・津和野町・吉賀町）＝人口62,215人

出火率の推移をみると、管内においては昨年の4.1件から4.7件とわずかに増加している。



平成28年 出火件数（対前年増減表）

益田広域消防本部

区 分			平 成 2 8 年		平 成 2 7 年		対 前 年 増 減 数	増 減 率
			(A)		(B)		(A)-(B)= (C)	(C)/(B)×100
出 火 件 数			29	1月 1件 7月 1件 2月 4件 8月 8件 3月 2件 9月 1件 4月 2件 10月 3件 5月 4件 11月 0件 6月 2件 12月 1件	26	1月 3件 7月 2件 2月 1件 8月 2件 3月 1件 9月 3件 4月 1件 10月 3件 5月 4件 11月 4件 6月 2件 12月 0件	3	11.5
火災種別	建 物 火 災		11	11	0	0.0		
	林 野 火 災		4	1	3	300.0		
	車 両 火 災		5	4	1	25.0		
	船 舶 火 災		0	0	0	——		
	航 空 機 火 災		0	0	0	——		
	そ の 他 の 火 災		9	10	△ 1	△ 10.0		
焼 損 棟 数 (棟)			15	16	△ 1	△ 6.3		
罹 災 世 帯 (世 帯)			7	4	3	75.0		
焼損面積	建物 (㎡)	床面積	1,061	890	171	19.2		
		表面積	13	18	△ 5	△ 27.8		
	林野(㌦)		13	6	7	116.7		
損害額 (千円)	建 物		42,808	58,881	△ 16,073	△ 27.3		
	林 野		0	0	0	——		
	車 両		6,154	497	5,657	1,138.2		
	船 舶		0	0	0	——		
	航 空 機		0	0	0	——		
	そ の 他		0	72	△ 72	皆減		
	計		48,962	59,450	△ 10,488	△ 17.6		
死傷者数	死 者		3	2	1	50.0		
	傷 者		1	3	△ 2	△ 66.7		
市町別 (件数)	益 田 市		17	25	△ 8	△ 32.0		
	益 田	17	23	△ 6	△ 26.1			
	美 都	0	1	△ 1	皆減			
	匹 見	0	1	△ 1	皆減			
	津 和 野 町		4	1	3	300.0		
	津 和 野	2	0	2	皆増			
	日 原	2	1	1	100.0			
	吉 賀 町		8	0	8	皆増		
	柿 木	4	0	4	皆増			
	六 日 市	4	0	4	皆増			

※無火災記録 平成24年2月24日～5月23日（90日間）

平成 28 年 月別・署所別 火災発生状況

区 分 月 別	火 災 件 数	火 災 種 別						焼 損 棟 数								り災世帯			り 災 人 員	死 傷 者		焼 損 面 積			損 害 額 (千円)							
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	火 元 棟				延 焼 棟				全 損	半 損	小 損		死 者	傷 者	建 物 (㎡)		林 野 (a)	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	
								全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や							床 面 積	表 面 積									
合 計	29	11	4	5			9	5		2	4		2	2		4	1	2	17	3	1	1,061	13	13	48,962	42,808		6,154				
1	1	1									1													38	38							
2	4	3					1	2			1		1	1		2	1		9	1		521	3		19,007	19,007						
3	2	1		1							1													200			200					
4	2		1	1															2				2	175			175					
5	4	2	1				1	1		1								1	1			52	1	5	7	7						
6	2	1					1				1													18	18							
7	1	1						1					1	1		1			3			338	9		20,545	20,545						
8	8		1	1			6													1			4	3,474			3,474					
9	1		1																				2									
10	3	1		2				1								1			2			147			5,408	3,103		2,305				
11																																
12	1	1								1								1	2			3			90	90						

益 田 市 津 和 野 町 吉 賀 町	益 田	17	5	2	3		7	1		2	2							2	3		1	55	1	4	6,091	117		5,974		
	美 都																													
	匹 見																													
	津和野	2	1	1				1								1			2			147		5	3,103	3,103				
	日 原	2					2																							
	柿 木	4	2		2			2					2	2		2	1		11	3		601	12		34,741	34,561		180		
	六日市	4	3	1				1			2					1			1			258		4	5,027	5,027				

平成 28 年 の 主 な 火 災

(損害額100万円以上の火災又は死者の発生した火災・特記すべき火災)

整理 番号	火災 種別	月 日	出火時分	出火場所・名称	火元の用途	出火原因	焼損棟数				り 災 世 帯	り 災 人 員	死傷者		焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	出動状況			
			鎮火時分				全焼	半焼	部分焼	ぼや			死者	傷者			署・所 台 人	団 台 人		
1	建物	2月18日	2時00分 4時12分	鹿足郡吉賀町柿木村白谷	住宅	不明	1	1	1		2	8	1		263.13	14,016	3	11	8	56
2	建物	2月27日	14時00分 15時04分	鹿足郡吉賀町立河内	住宅	煙突の火の粉	1				1	1			258.21	4,989	3	10	7	45
3	車両	4月10日	8時42分 9時27分	鹿足郡吉賀町柿木村福川	乗用自動車	交通事故							2			175	5	17	8	28
4	建物	7月29日	6時50分 7時52分	鹿足郡吉賀町柿木村福川	住宅	不明	1	1	1		1	3			338.32	20,545	5	12	6	38
5	車両	8月18日	15時15分 15時44分	益田市高津七丁目	自走式 木材破砕機	排気管										3,474	5	15	0	9
6	車両	10月8日	15時30分 16時25分	益田市安富町	自走式 木材破砕機	不明										2,300	5	11	2	3
7	建物	10月21日	11時30分 12時39分	鹿足郡津和野町部栄	住宅	不明	1				1	2			146.60	3,103	5	13	6	29

平成 28 年 救急・救助概況

1 救急出場件数 【表 1】

救急出場件数 2,884 件 前年より 15 件減少
1 日平均 7.9 件 約 3 時間に 1 件の割合で出場

平成 28 年中における益田広域消防管内の救急出場件数は 2,884 件で前年と比較して 15 件の減少となっており、1 日平均 7.9 件、約 3 時間に 1 件の割合で救急出場している。

事故種別でみると第 1 位は急病の 1,835 件 (全体の 63.6%・前年より 57 件減)、第 2 位は一般負傷の 511 件 (同 17.7%・23 件増)、第 3 位はその他の 270 件 (同 9.4%・34 件増) となっている。

署所別にみると益田署は 1,756 件 (同 60.9%・81 件減)、津和野分遣所 295 件 (同 10.2%・8 件増)、六日市分遣所 250 件 (同 8.7%・34 件増)、日原分遣所 213 件 (同 7.4%・17 件減)、美都分遣所 155 件 (同 5.4%・35 件増)、柿木分遣所 124 件 (同 4.3%・28 件増)、匹見分遣所 91 件 (同 3.1%・22 件減) の順となっている。

2 救急搬送人員 【表 1】

救急搬送人員 2,767 人 前年より 6 人増加
管内住民の約 22 人に 1 人搬送

救急搬送人員は 2,767 人で前年と比較して 6 人の増加となっており、益田広域管内住民の約 22 人に 1 人を搬送している。

事故種別でみると第 1 位は急病の 1,760 人 (全体の 63.6%・55 人減)、第 2 位は一般負傷の 501 人 (同 18.1%・29 人増)、第 3 位はその他の 255 人 (同 9.2%・42 人増) となっている。

人口に対する救急搬送人員を市町別にみると、益田市は約 25 人に 1 人、津和野町約 16 人に 1 人、吉賀町約 17 人に 1 人となっている。

(人口：平成 27 年国勢調査：益田市 47,718 人 津和野町 7,653 人 吉賀町 6,374 人)

3 現場到着所要時間別救急出場件数 【表 2】

救命率向上のために重要な時間
現場到着までの平均所要時間 10.5 分

救急出場件数を現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間）にみると、最も多いのが 5 分以上 10 分未満の 1,373 件で全体の 47.6% を占めている。

現場到着所要時間の平均は 10.5 分で前年（10.1 分）より 0.4 分時間を要している。

署所別の平均所要時間は益田署 10.5 分、美都分遣所 11.3 分、匹見分遣所 12.6 分、津和野分遣所 9.1 分、日原分遣所 11.7 分、柿木分遣所 9.8 分、六日市分遣所 10.3 分となっている。

4 収容所要時間別救急搬送人員 【表 3】

覚知から病院到着までの平均所要時間は 37.6 分

救急搬送人員を収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関等に収容するまでに要した時間）にみると、最も多いのが 30 分以上 60 分未満の 1,229 人で全体の 44.4% を占めている。

収容所要時間の平均は 37.6 分で、前年（35.7 分）に比べ 1.9 分時間を要している。

署所別の平均所要時間は益田署 30.2 分、美都分遣所 42.6 分、匹見分遣所 68.9 分、津和野分遣所 51.0 分、日原分遣所 48.2 分、柿木分遣所 49.2 分、六日市分遣所 45.5 分となっている。

5 医療機関別救急搬送人員状況 【表 4】

救急搬送人員 2,767 人のうち救急告示医療機関への搬送は 2,646 人で全体の 95.6% を占め、その他の医療機関へ 118 人、その他の場所（防災ヘリコプター）へ 3 人搬送している。

島根県ドクターヘリ（島根県立中央病院）への搬送は 4 人、広島県ドクターヘリ（広島大学病院）への搬送は 8 人、山口県ドクターヘリ（山口大学医学部附属病院）への搬送は 1 人となっている。なお、管轄外への搬送は 68 人である。

6 事故種別傷病程度別救急搬送人員 【表 5】

救急搬送人員の 43.4%が入院加療の必要がない軽症者

救急搬送人員 2,767 人を傷病程度別にみると死亡は 59 人（全体の 2.1%）、重症 327 人（同 11.8%）、中等症 1,178（同 42.6%）、軽症 1,202 人（同 43.4%）、その他 1 人（同 0.1%）となっている。

7 事故種別年齢区分別救急搬送人員 【表 6】

高齢者（65 歳以上）が全搬送人員の 73.7%

救急搬送人員 2,767 人を年齢区分別にみると高齢者は 2,038 人（全体の 73.7%）、成人 590 人（同 21.3%）、少年 76 人（同 2.7%）、乳幼児 61 人（同 2.2%）、新生児 2 人（同 0.1%）となっている。

年齢区分別に事故種別をみると、新生児を除くすべての年齢で第 1 位が「急病」であり、乳幼児では 41 人（乳幼児搬送人員の 67.2%）、少年では 33 人（少年搬送人員の 43.4%）、成人では 340 人（成人搬送人員の 57.6%）、高齢者では 1,346 人（高齢者搬送人員の 66.0%）となっている。

【年齢区分】 新生児 : 生後 29 日未満の者
乳幼児 : 生後 29 日以上満 7 歳未満の者
少年 : 満 7 歳以上満 18 歳未満の者
成人 : 満 18 歳以上満 65 歳未満の者
高齢者 : 満 65 歳以上の者

8 救急隊員の行った応急処置件数 【表 7-1・7-2】

救急搬送人員の 99.6%に応急処置を実施

救急搬送人員 2,767 人のうち、全体の 99.6%にあたる 2,756 人に応急処置を実施している。

応急処置の内容をみるとバイタルサイン測定のための血圧測定、血中酸素飽和度測定が多くなっている。また、除細動 7 件、心肺蘇生法を 75 人に実施している。

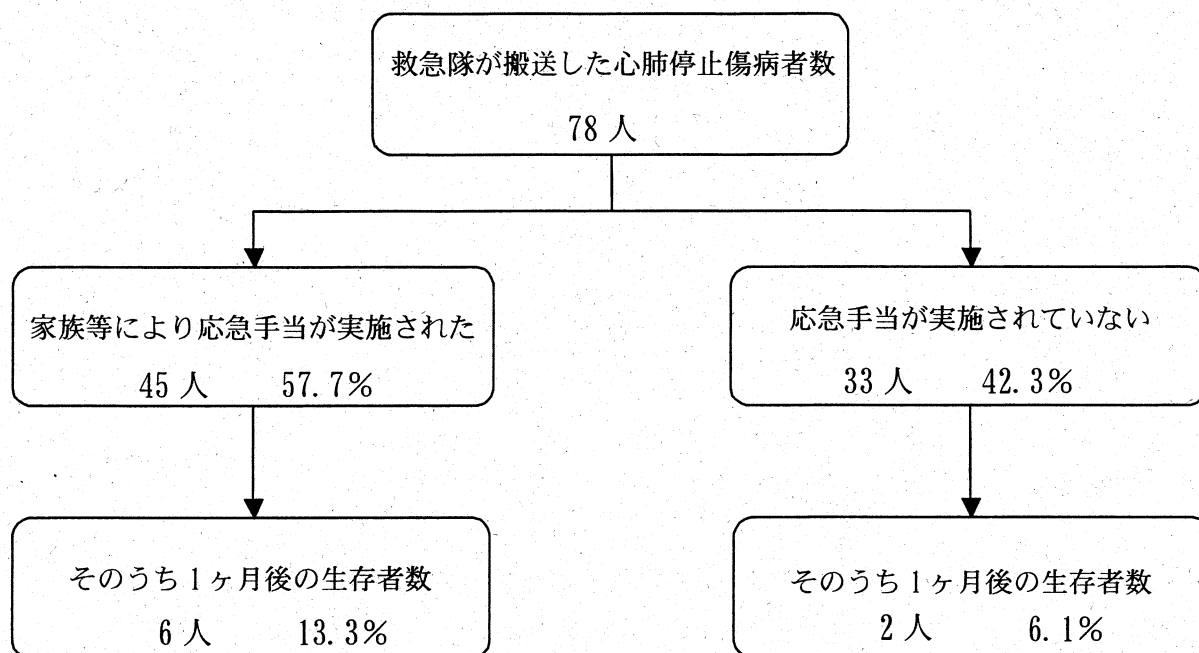
医師の指示を受け救急救命士が行うことができる特定行為は、ラリングアルマスク等による気道確保 34 件、気管挿管による気道確保 7 件（うちビデオ喉頭鏡による挿管 4 件）、静脈路確保のための輸液 23 件（うち薬剤投与 18 件）を実施している。

9 中国自動車道での救急出場件数及び救急搬送人員 【表 8 表 9】

中国自動車道での救急出場件数は交通事故 5 件（前年 1 件）で負傷者 4 名を救急搬送している。

10 救急蘇生

救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、救急隊の到着時家族等により応急手当が実施された割合は 57.7%でうち 1 ヶ月生存者は 6 人、実施されていなかった割合は 42.3%で 1 ヶ月生存者は 2 人であった。



11 応急手当講習会実施状況 【表 10】

応急手当講習会に管内住民（益田市、鹿足郡）の 5.1%が受講

住民に対する応急手当講習会は 168 回実施し、受講人員は 3,167 人で管内住民の約 5.1%が受講している。

内訳は普通救命講習を 46 回実施し 728 人が受講、上級救命講習を 4 回実施し 50 人が受講、普及員講習を 7 回実施し 28 人が受講、その他の講習を 111 回実施し 2,361 人が受講している。

12 ドクターヘリ活動状況 【表 11】

ドクターヘリの要請件数は 24 件（島根県ドクターヘリ 6 件、広島県ドクターヘリ 11 件、山口県ドクターヘリ 7 件）で、現場救急での要請が 17 件（全体の 70.8%）である。

要請件数 24 件のうち不搬送が 11 件（全体の 45.8%）で、不搬送理由は「救急隊の判断でキャンセルし陸送した」が 8 件、「ドクターヘリ医師の判断で陸送した」が 2 件、「その他の理由」が 1 件である。

13 防災ヘリコプター等活動状況 【表 12】

防災ヘリの要請件数は 16 件で、救急活動での要請が 8 件（緊急搬送での転院）、救助活動での要請が 6 件（現場救助 5 件、搜索活動 1 件）、火災活動での要請が 2 件であった。

14 事故種別救助出動件数 【表 13】

救助出動件数は、41 件で昨年より 2 件の増加である。

事故種別の出動件数は、交通事故 24 件、その他の事故 11 件、建物事故 2 件、火災 1 件、水難事故 1 件、機械の事故 1 件、ガス及び酸欠事故 1 件である。発生市町別では益田市が 29 件、津和野町 2 件、吉賀町 8 件、山口県岩国市 2 件である。

15 事故種別救助活動件数 【表 14 表 15】

41 件の救助事故のうち、活動したのは 15 件で活動率は約 36.6%であった。

救助人員は 15 人で、事故種別でみると交通事故 4 人、機械事故 1 人、建物事故 2 人、ガス酸欠事故 1 人、その他の事故 7 人であった。



救命のりレー

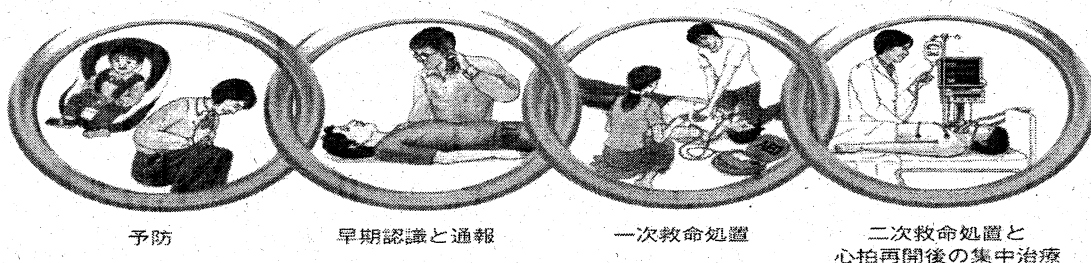


表 題 一 覧 表

平成28年

表番号	表 題
1	救急出場件数及び救急搬送人員状況
2	現場到着所要時間別救急出場件数状況
3	収容所要時間別救急搬送人員状況
4	医療機関別救急搬送人員状況
5	事故種別傷病程度別救急搬送人員状況
6	事故種別年齢区分別救急搬送人員状況
7	救急隊員の行った応急処置件数状況
8	中国自動車道での月別救急出場及び救急搬送人員状況
9	中国自動車道での救急一覧表
10	応急手当講習会実施状況
11	ドクターヘリ活動状況
12	防災ヘリコプター等活動状況
13	事故種別救助出動件数状況
14	事故種別救助活動件数状況
15	救助一覧表

救急出場件数及び救急搬送人員状況

表 1

区 別		平成28年	平成27年	対前年増減数	増減率 (%)	区 別		平成28年	平成27年	対前年増減数	増減率 (%)
総出場件数		2,884	2,899	△ 15	△ 0.5	総搬送人員		2,767	2,761	6	0.2
事故種別件数	火 災	4	2	2	100.0	事故種別人員	火 災	1	2	△ 1	△ 50.0
	自然災害	1		1	皆増		自然災害	1		1	皆増
	水難事故	3	7	△ 4	△ 57.1		水難事故	1	6	△ 5	△ 83.3
	交通事故	175	191	△ 16	△ 8.4		交通事故	172	185	△ 13	△ 7.0
	労働災害	20	23	△ 3	△ 13.0		労働災害	18	23	△ 5	△ 21.7
	運動競技	33	22	11	50.0		運動競技	33	22	11	50.0
	一般負傷	511	488	23	4.7		一般負傷	501	472	29	6.1
	加 害	8	6	2	33.3		加 害	7	7	0	0.0
	自損行為	24	32	△ 8	△ 25.0		自損行為	18	16	2	12.5
	急 病	1,835	1,892	△ 57	△ 3.0		急 病	1,760	1,815	△ 55	△ 3.0
そ の 他		270	236	34	14.4	そ の 他		255	213	42	19.7
署所別	益 田	1,756	1,837	△ 81	△ 4.4	署所別	益 田	1,696	1,747	△ 51	△ 2.9
	美 都	155	120	35	29.2		美 都	138	111	27	24.3
	匹 見	91	113	△ 22	△ 19.5		匹 見	86	107	△ 21	△ 19.6
	津 和 野	295	287	8	2.8		津 和 野	279	274	5	1.8
	日 原	213	230	△ 17	△ 7.4		日 原	202	220	△ 18	△ 8.2
	柿 木	124	96	28	29.2		柿 木	121	93	28	30.1
	六 日 市	250	216	34	15.7		六 日 市	245	209	36	17.2

現場到着所要時間別救急出場件数状況

表 2

区 分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合 計	現場到着 最短時間 (分)	現場到着 最長時間 (分)	現場到着 平均時間 (分)
計	17	318	1,373	985	191	2,884	0	169	10.5
益 田	4	137	917	604	94	1,756	0	169	10.5
美 都	1	28	47	59	20	155	2	50	11.3
匹 見	2	11	31	34	13	91	2	53	12.6
津 和 野	2	56	151	66	20	295	1	38	9.1
日 原	2	25	78	87	21	213	0	61	11.7
柿 木	3	15	65	32	9	124	0	59	9.8
六 日 市	3	46	84	103	14	250	1	33	10.3

※現場到着最短時分 0分は駆け込み等によるもの。

収容所要時間別救急搬送人員状況

表 3

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合 計	収容最短 時間 (分)	収容最長 時間 (分)	収容平均 時間 (分)
計	1	352	812	1,229	364	9	2,767	5	210	37.6
益 田	1	296	719	612	63	5	1,696	5	210	30.2
美 都			3	126	9		138	28	118	42.6
匹 見				15	71		86	46	118	68.9
津 和 野		28	20	148	83		279	15	115	51.0
日 原			8	151	42	1	202	27	166	48.2
柿 木			3	87	30	1	121	26	210	49.2
六 日 市		28	59	90	66	2	245	12	143	45.5

医療機関別救急搬送状況

表 4

区 分		医療機関名	合 計	益 田	美 都	匹 見	津和野	日 原	柿 木	六日市
			2,767	1,696	138	86	279	202	121	245
救 急 告 示 医 療 機 関	国立	浜田医療センター	14	13				1		
		島根大学医学部付属病院	1	1						
		広島大学病院	8	3			4			1
		山口大学医学部附属病院	1	1						
		岩国医療センター	11							11
	公立	島根県立中央病院	5	4			1			
		山口総合医療センター	3				2		1	
	公的	松江赤十字病院	1	1						
		益田赤十字病院	2,007	1,435	110	61	167	158	31	45
		山口赤十字病院	4				3			1
		済生会山口総合病院	13	1			9	1	2	
		小郡第一総合病院	1	1						
	私的 病院	益田地域医療センター医師会病院	301	216	28	25	14	14	4	
		六日市病院	273				4	2	83	184
		林医院（広島）	1							1
		高陽ニュータウン	1							1
		岩国医師会病院	1							1
	計		2,646	1,676	138	86	204	176	121	245
そ の 他 の 医 療 機 関	公立	津和野共存病院	100	2			72	26		
	病院	松ヶ丘病院	9	8			1			
		西川病院	2	2						
	私 的 診 療 所	金島胃腸科外科医院	2	2						
		神崎耳鼻咽喉科	2	2						
		和崎医院（津和野）	2				2			
		山根病院三隅分院	1	1						
	計		118	17			75	26		
	その他の場所		3	3						

- ※ 島根県ドクターヘリへの搬送は、島根県立中央病院へ搬送したこととなる。
 ※ 広島県ドクターヘリへの搬送は、広島大学病院へ搬送したこととなる。
 ※ 山口県ドクターヘリへの搬送は、山口大学医学部附属病院へ搬送したこととなる。
 ※ 防災ヘリへの搬送は、その他の場所へ搬送したこととなる。

表 5

事 故 種 別			合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計			2,767	1	1	1	172	18	33	501	7	18	1,760	255
死 亡	小 計	平成 28年	59			1	1			4		6	45	2
		平成 27年	78			4	4			3		3	62	2
		対前年増減数	△ 19			△ 3	△ 3			1		3	△ 17	
	益 田	36								1		4	31	
	美 都	5				1				2			2	
	匹 見	3											3	
	津 和 野	6										1	4	1
	日 原	5								1		1	2	1
	柿 木	1											1	
六 日 市	3			1								2		
重 症	小 計	平成 28年	327				10	2	1	39	1	1	201	72
		平成 27年	339			1	17	7	1	31	1	4	222	55
		対前年増減数	△ 12			△ 1	△ 7	△ 5		8		△ 3	△ 21	17
	益 田	182				8	1			22	1	1	111	38
	美 都	19								2			17	
	匹 見	12							1	3			8	
	津 和 野	40								6			17	17
	日 原	15								2			11	2
	柿 木	19				1				3			14	1
六 日 市	40				1	1			1			23	14	
中 等 症	小 計	平成 28年	1,178				30	9	6	240	1	6	730	156
		平成 27年	1,017	1		1	28	8	4	196	2	6	658	113
		対前年増減数	161	△ 1		△ 1	2	1	2	44	△ 1			72
	益 田	664				21	6	5		132		5	413	82
	美 都	51				5				12			33	1
	匹 見	47				1	1			9			33	3
	津 和 野	133					1			30			70	32
	日 原	92				1	1			24			61	5
	柿 木	63						1		14			45	3
六 日 市	128				2				19	1	1	75	30	
軽 症	小 計	平成 28年	1,202	1	1		131	7	26	218	5	5	784	24
		平成 27年	1,323	1			136	8	17	241	4	3	873	40
		対前年増減数	△ 121		1		△ 5	△ 1	9	△ 23	1	2	△ 89	△ 16
	益 田	814	1			95	4	19	142	5	5		527	16
	美 都	63				5		1	15				42	
	匹 見	23				3			6				14	
	津 和 野	100		1		5	2	2	22				64	4
	日 原	90				6		1	19				64	
	柿 木	38				7			6				25	
六 日 市	74				10	1	3	8				48	4	
そ の 他	小 計	平成 28年	1											1
		平成 27年	4							1				3
		対前年増減数	△ 3							△ 1				△ 2
	益 田													
美 都														
匹 見	1												1	
津 和 野														
日 原														
柿 木														
六 日 市														

事故種別年齢区分別救急搬送人員状況

表 6

事故種別			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	益美匹	田都見											2	2
	津和野	日原												
	柿木	六日市												
	計												2	2
乳幼児	益美匹	田都見				4			8			28		40
	津和野	日原							2			1		3
	柿木	六日市				1			1			4		6
	計					5			12			41	3	61
少年	益美匹	田都見				7		16	10			26		59
	津和野	日原						1	1			1		1
	柿木	六日市				2		1	1			4	2	10
	計					9		19	13			33	2	76
成人	益美匹	田都見				51	8	6	55	4	11	236	35	406
	津和野	日原				7	1	1	6			13		27
	柿木	六日市				2	1	1	1			5	1	11
	計					73	15	11	77	5	13	340	56	590
高齢者	益美匹	田都見	1			62	3	2	224	2	4	792	99	1,189
	津和野	日原				4			24			81	1	110
	柿木	六日市				2			17			52	3	74
	計					85	3	3	399	2	5	1,346	192	2,038
合計	新生児												2	2
	乳幼児					5			12			41	3	61
	少年					9		19	13			33	2	76
	成人					73	15	11	77	5	13	340	56	590
	高齢者		1	1	1	85	3	3	399	2	5	1,346	192	2,038
計			1	1	1	172	18	33	501	7	18	1,760	255	2,767

救急隊員の行った応急処置件数状況

表7-1

事故種別		応急処置 対象人員	止	血	固	定	人工呼吸	心マッサージ		心	肺	蘇	生	酸素吸入	気 道 確 保				保	温	被	覆	
								うち自動	うち自動						※ 1	※ 2	※ 3	※ 4					
急 病	死 亡	44								42		2		41	42		1	22	4	2			
	重 症	201			5		2			16				108	31			5	1	32		1	
	中 等 症	730		2	29									207	16					93		3	
	軽 症	782		6	24									75	6					86		3	
	そ の 他																						
計		1,757		8	58		2			58		2		431	95		1	27	5	213		7	
交 通 事 故	死 亡	1			1					1				1	1			1					
	重 症	9		2	8									5	2					6		2	
	中 等 症	30		1	29									8						4		3	
	軽 症	128		2	105									7						17		13	
	そ の 他																						
計		168		5	143					1				21	3			1		27		18	
一 般 負 傷	死 亡	4								4				3	4			2	1	1			
	重 症	39		2	25					2				8	4					8		3	
	中 等 症	240		9	162		1							18	4					30		26	
	軽 症	217		22	112									7						20		68	
	そ の 他																						
計		500		33	299		1			6				36	12			2	1	59		97	
そ の 他	死 亡	9			4					9				9	9			4	1				
	重 症	76		2	7					1				37	2					14		1	
	中 等 症	176		5	15									58	2					20		5	
	軽 症	69		4	24									4						11		11	
	そ の 他	1																					
計		331		11	50					10				108	13			4	1	45		17	
合 計	死 亡	58			5					56		2		54	56		1	29	6	3			
	重 症	325		6	45		2			19				158	39			5	1	60		7	
	中 等 症	1,176		17	235		1							291	22					147		37	
	軽 症	1,196		34	265									93	6					134		95	
	そ の 他	1																					
計		2,756		57	550		3			75		2		596	123		1	34	7	344		139	

- ※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保
 ※2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去
 ※3 ラリングアルマスク等を使用しての気道確保
 ※4 気管内チューブを使用しての気道確保

救急隊員の行った応急処置件数状況

表7-2

置 種 別	応急処 事故	在	療 法 継 続			ショック パンツ	除細動	静脈路確保		その他の 応急処置	血圧測定	心・呼吸 音の聴取	血中酸素 飽和度	心 電 図		計
			※ A	※ B	※ C			薬剤投与						うち伝送		
急 病	死 亡						3	11	9	2	3	22	2	40		219
	重 症	2			2		2	5	3	90	188	57	190	152		884
	中 等 症	7			7					375	723	168	728	406		2,757
	軽 症									380	762	121	778	360		2,601
	そ の 他															
	計	9			9		5	16	12	847	1,676	368	1,698	958		6,461
交 通 事 故	死 亡							1				1				6
	重 症									2	9	5	10	7		58
	中 等 症									1	30	15	29	9		129
	軽 症									3	123	52	124	13		459
	そ の 他															
	計							1		6	162	73	163	29		652
一 般 負 傷	死 亡						1	1	1			3		3		21
	重 症									7	37	15	36	13		160
	中 等 症	1			1					49	237	81	239	34		891
	軽 症									25	212	63	215	25		769
	そ の 他															
	計	1			1		1	1	1	81	486	162	490	75		1,841
そ の 他	死 亡							5	5	1		6		8		56
	重 症						1			21	75	8	76	38		283
	中 等 症									58	173	17	173	58		584
	軽 症									23	68	11	69	15		240
	そ の 他									1	1	1	1	1		5
	計						1	5	5	104	317	43	319	120		1,168
合 計	死 亡						4	18	15	3	3	32	2	51		302
	重 症	2			2		3	5	3	120	309	85	312	210		1,385
	中 等 症	8			8					483	1,163	281	1,169	507		4,361
	軽 症									431	1,165	247	1,186	413		4,069
	そ の 他									1	1	1	1	1		5
	計	10			10		7	23	18	1,038	2,641	646	2,670	1,182		10,122

※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの

※B 気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されているもの

※C ※A、※B以外の処置が施されているもの

中国自動車道での月別救急出場及び救急搬送人員状況

表 8

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成28年	種別						交通		交通		交通			交通
	件数						2		1		2			5
	搬送人員						1		2		1			4

中国自動車道での救急一覧表

表 9

番号	発生場所	行政区分	発生日時	曜日	出場時分	帰署時分	覚知方法	出場署所	事故種別	出場車両	出場人員	傷病者住所 性別・年齢	傷病 程度	事故内容	所要時分
1	山口県岩国市 錦町宇佐（上り線）	外	6月23日	木	2:11	7:52	その他	柿木	交通事故	救急車	3	福岡県大川市 男性 60歳	軽症	4tトラックが横転した後に13tトラックが追突し、13tトラックの運転手が下肢を挟まれたもの。	341分
2	山口県岩国市 錦町宇佐（上り線）	外	6月23日	木	2:12	4:13	その他	日原	交通事故	救急車	3			4tトラックが横転した後に13tトラックが追突し、13tトラック運転手が下肢を挟まれたもの。 負傷者1名、柿木救急車が対応。	121分
3	山口県岩国市 錦町常国（上り線）	外	8月21日	日	3:14	5:09	その他	六日市	交通事故	救急車	3	三重県伊勢市 女性 17歳 三重県伊勢市 女性 13歳	軽症 軽症	乗用車がガードレールに接触した単独事故で、負傷した2名を搬送したもの。	115分
4	山口県岩国市 錦町常国（上り線）	内	10月14日	金	8:00	9:47	その他	六日市	交通事故	救急車 消防車	6	広島県広島市 男性 27歳	重症	普通乗用車の単独事故でトンネル内の非常駐車帯に衝突したもの。	107分
5	山口県周南市鹿野上 （下り線）	内	10月25日	火	9:46	10:44	その他	六日市	交通事故	救急車 消防車	6			中国自動車道上で衝突音がしたとの通報で出場したが、事故車両等確認できず誤報として帰署したもの。	58分

応 急 手 当 講 習 会 実 施 状 況

表 10

講 習 区 分		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
普通救命講習	回 数	54	56	48	51	46	46
	受講人員	916	1,031	692	875	669	728
上級救命講習	回 数	0	4	2	1	1	4
	受講人員	0	67	26	15	1	50
普及員講習	回 数	1	4	0	0	4	7
	受講人員	2	32	0	0	23	28
その他の講習	回 数	112	121	117	124	127	111
	受講人員	2,708	2,986	2,757	2,983	2,733	2,361
合 計	回 数	167	185	167	176	178	168
	受講人員	3,626	4,116	3,475	3,873	3,426	3,167

島根県ドクターヘリ活動状況

表 11-1

月	種 別	要 請 件 数	不 搬 送 件 数	不搬送内訳			発生場所				搬送先病院								要請側離着陸場							性別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				救急隊の判断でキャンセル	ヘリ医師の判断で陸送	その他の理由	益田赤十字病院	いしみつ耳鼻咽喉科	医師会病院	現場救急	県内				県外				益田赤十字病院	島根県立中央病院	島根大学医学部附属病院	浜田医療センター	広島大学病院	県立広島病院	広島市民病院	山口大学医学部附属病院	小郡第一総合病院	岩国医療センター	萩石見空港	匹見澄川ヘリポート	益田市水防センター	津和野ヘリポート	吉賀町飛行場外離着陸場	日原カントリーパーク	男性	女性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

広島県ドクターヘリ活動状況

表 11-2

月	種 別	要 請 件 数	不 搬 送 件 数	不搬送内訳			発生場所				搬送先病院								要請側離着陸場							性別			
				救急隊の判断でキャンセル	ヘリ医師の判断で陸送	その他の理由	益田赤十字病院	六日市病院	津和野共存病院	現場救急	県内				県外				萩石見空港	匹見澄川ヘリポート	益田高校グラウンド	津和野ヘリポート	吉賀町飛行場外離着陸場	吉和S A	日原分遣所	男性	女性		
											益田赤十字病院	六日市病院	島根県立中央病院	島根大学医学部附属病院	浜田医療センター	安佐市民病院	県立広島病院	J A 広島総合病院										小郡第一総合病院	
1月	急病	1	1		1				1																				
	一般負傷	1	1	1					1																				
2月	転院搬送	1						1																		1			
3月	交通事故	1											1														1		
4月																													
5月																													
6月																													
7月	一般負傷	1	1	1					1																				
	転院搬送	1															1									1			
8月	一般負傷	1												1												1			
9月																													
10月	交通事故	1								1								1								1			
	労働災害	1									1															1			
	転院搬送	1																1								1			
11月	一般負傷	1													1											1			
12月																													
合計		11	3	2	1			1	2	8	1			1	1	1	2	1	1				2	4	2	1		8	

山口県ドクターヘリ活動状況

表 11-3

月	種 別	要 請 件 数	不 搬 送 件 数	不搬送内訳			発生場所				搬送先病院										要請側離着陸場						性別	
				救急隊の判断でキャンセル	ヘリ医師の判断で陸送	その他の理由	益田赤十字病院	六日市病院	津和野共存病院	現場救急	県内					県外					萩石見空港	西益田小学校校庭	益田市水防センター	津和野ヘリポート	吉賀町飛行場外離着陸場	日原カントリーパーク	男 性	女 性
											益田赤十字病院	島根県立中央病院	島根大学医学部附属病院	浜田医療センター	広島大学病院	県立広島病院	広島市民病院	山口大学医学部附属病院	小郡第一総合病院	岩国医療センター	山口県立総合医療センター							
1月	労働災害	1	1			1				1																		
2月																												
3月	労働災害	1	1	1						1																		
4月	交通事故	1	1	1						1																		
5月																												
6月																												
7月	交通事故	1	1	1						1																		
8月	急病	1								1								1			1						1	
	労働災害	1	1		1					1												1						
	交通事故	1	1	1						1																		
9月																												
10月																												
11月																												
12月																												
合計		7	6	4	1	1				7								1			1	1					1	

防 災 へ り 活 動 状 況

表12

月日	活動種別	活動場所	出動要請へり	内 容	昼夜間別
1/1	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、左卵巣のう腫捻転(疑い)の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	夜間運航
1/6	救助活動 救急活動	益田市下種町 (平家ヶ嶽山頂)	島根防災	山頂付近で休憩中、頭部に木枝が直撃した事故で、搬送に時間を要するため要請した。航空隊員2名が降下、負傷者を吊り揚げ収容した。	昼間運航
1/7	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、脳室内出血の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航
1/22	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、前置胎盤の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航
1/30	救助活動 (不活動)	吉賀町六日市 (鹿足河内山林)	島根防災	伐採木を架線で運搬中、ワイヤーが外れ頭部を打撲した事故で、搬送困難なため要請した。現場上空は気象状態不良で進入が困難なため帰投した。	昼間運航
3/22	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、両側顎下部腫脹の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航
4/10	火災活動 (不活動)	吉賀町柿木村 (福川折橋付近)	山口防災	普通乗用車が道路下(約1.8m)に転落し、車内に閉じ込められた状態で炎上した事故で、空中からの消火が必要なため要請した。現場上空到着前に火災が鎮圧したため要請をキャンセルした。	昼間運航
5/12	救助活動 (不活動)	益田市美都町 (四ツ山登山道)	島根防災	登山道から斜面を滑落(約15m)した事故で、搬送困難なため要請した。現場上空到着前に救急車に収容したため要請をキャンセルした。	昼間運航
7/14	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、茎状突起過長症、右視床出血、右脳動脈瘤の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航
7/25	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、多発性脊髄骨病変の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航

7/27	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	益田赤十字病院の要請により、腸炎の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航
7/29	救急活動	益田市内田町 (石見空港)	島根防災	医師会病院の要請により、下行結腸癌の患者を島根大学医学部附属病院へ緊急搬送した。	昼間運航
8/11	火災活動 (不活動)	益田市柏原町 (本郷集会所付近)	島根防災	落葉を焼却中、風にあおられ枯草に延焼拡大した火災。裏山が燃えているとの入電で、林野火災が予想されたため要請した。消防隊が鎮圧状態を確認し、要請をキャンセルした。	昼間運航
9/2	救助活動 救急活動	吉賀町広石 (六日市浄化センター付近山)	山口防災	伐採作業中、倒れてきた木の下敷きになった事故。現場は、急勾配で搬送が困難なため要請した。航空隊員2名が降下し、担架に収容し救出した。	昼間運航
11/12	救助活動	益田市木部町 (沖田川河口周辺)	島根防災	沖田川河口にて、行方不明者の捜索活動のため要請した。大浜港800m沖で漁船が要救助者を発見、9時20分に捜索活動を打ち切り帰投した。	昼間運航
12/6	救助活動 救急活動	益田市美都町 (みと自然の森周辺)	島根防災	測量作業中、3m下の河川内の岩場に転落した事故。現場は道が狭隘で車両進入が出来ず、傷病者収容が困難と判断し要請した。航空隊員2名が降下、担架に収容し救出した。	昼間運航

事故種別救助出動件数状況

表13

区分		合計	建物火災	その他の火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
合計	平成28年	41		1	24	1		1	2	1		11
	平成27年	39			26	3		3				7
市町別	計	41		1	24	1		1	2	1		11
	益田	益田	23		14	1			2	1		5
		美都	4		1			1				2
	津和野	匹見	2		2							
		津和野	1		1							
	吉賀	日原	1		1							
		柿木	3	1								2
	その他	六日市	5		2							2
		その他	2		3							

事故種別救助活動件数状況

表14

区分		合計	火災	その他の火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
合計	平成28年	15			4			1	2	1		7
	平成27年	19			10	3		2				4
市町別	計	15			4			1	2	1		7
	益田	益田	7		2				2	1		2
		美都	3					1				2
	津和野	匹見	1		1							
		津和野										
	吉賀	日原										
		柿木	1									1
	その他	六日市	2									2
		その他	1		1							
傷病程度別	計	15			4			1	2	1		7
	死亡	1										1
	重症	3						1		1		1
	中等症	2			1							1
	軽症	3			2							1
	不搬送	6			1				2			3

平成 28 年 救 助 一 覧 表

表15-1

事故種別	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物倒壊	酸欠事故	破裂事故	その他	建物火災	その他の火災	計
出動件数	24 (58.54)	1 (2.44)	0 (0.00)	1 (2.44)	2 (4.88)	1 (2.44)	0 (0.00)	11 (26.83)	0 (0.00)	1 (2.44)	41 件 (100)
活動件数	4 (26.67)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (6.67)	2 (13.33)	1 (6.67)	0 (0.00)	7 (46.67)	0 (0.00)	0 (0.00)	15 件 (100)
救助人員	4 (26.67)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (6.67)	2 (13.33)	1 (6.67)	0 (0.00)	7 (46.67)	0 (0.00)	0 (0.00)	15 人 (100)

()～構成比

番 号	発生場所 出動日時	発生場所 (救助年報基準)	事故種別 (救助年報基準)	出 動 人 員				出動車両	救助人員	使用資機材	傷病程度	事 故 概 要
				救助隊員	消防隊員	救急隊員	消防団員					
1	益田市下種町 1月6日 13時14分	山岳	その他の事故	1	2	3		救助工作車 益田救急1号車	1	バスケットストレッチャー スタティックロープ	防災ヘリ搬送 (中等症)	山頂付近で休憩中、落下した木枝が頭部に直撃した事故。 現場は車両停車位置から要救助者接触まで約50分を要したため、防災ヘリコプターを要請し救出した。
2	益田市下本郷町 1月20日 20時14分	その他の道路	交通事故	2	1	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動			軽乗用車と普通乗用車の衝突事故。 現場到着時、事故車両の運転手及び同乗者は車外に出ており、救助不要であった。
3	吉賀町六日市 1月30日 9時47分	山岳	その他の事故	2	4	3		救助工作車 六日市消防車 六日市救急車	1	バスケットストレッチャー スタティックロープ カラビナ	軽症	伐採した木を架線で運搬中、ワイヤーが外れ頭部を打撲した事故。 バスケットストレッチャーに収容後、救助用ロープを使用し山林法面を約300m下の林道まで降下し救出した。
4	益田市須子町 2月13日 1時56分	その他の道路	交通事故	2	2	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動	投光器		車両2台による追突事故。 現場到着時、事故車両の運転手は車外に出ており、救助不要であった。
5	益田市安富町 3月7日 7時14分	その他の道路	交通事故	2	1	6		救助工作車 益田救急1号車 益田救急2号車	不活動			軽乗用車と大型タンクローリーの正面衝突事故。 現場到着時、事故車両の運転手は車外に出ており、救助不要であった。
6	益田市染羽町 3月10日 10時29分	その他の道路	交通事故	1	7	6		救助工作車 指揮車 益田タンク2号車 益田救急1号車 美都救急車	1	スプレッダー ラムシリンダー 油処理剤	中等症	トラック同士の衝突事故。 現場到着時、運転手1名が両下腿部を挟まれ車内に閉じ込められていた。 油圧救助器具でドアを開放し、挟まれたフロント部分を拡張し救出した。
7	吉賀町柿木村 4月10日 8時53分	その他の屋外	火災	1	8	6		救助工作車 指揮車 柿木消防車 柿木救急車 津和野救急車	不活動			普通乗用車が道路下(約1.8m)に転落し、車内に閉じ込められた状態で炎上した事故。 現場到着時、要救助者2名は焼死しており、救助不要であった。
8	吉賀町柿木村 4月12日 10時03分	その他の屋外	その他の事故	2	4	3		救助工作車 柿木救急車 六日市消防車	不活動			畑で作業中、法面(約1.5m)下に転落した事故。 出動途上、先着の救急隊より救助不要との連絡を受け帰署した。
9	益田市久城町 4月14日 7時49分	その他の道路	交通事故	3	1	9		救助工作車 益田救急1号車 益田救急2号車 美都救急車	不活動			普通乗用車と軽乗用車2台の側面衝突事故。 現場到着時、事故車両の運転手及び同乗者は車外に出ており、救助不要であった。
10	益田市東町 5月1日 15時08分	その他の屋外	その他の事故	2	1	3		救助工作車 美都救急車	不活動			駐車場内でインロックし、車内に子供が閉じ込められたもの。 現場到着時、先着の警察官2名がドアを開放しており、子供の状態を観察し帰署した。

表15-2

番 号	発生場所 出動日時	発生場所 (救助年報基準)	事故種別 (救助年報基準)	出 動 人 員				出動車両	救助人員	使用資機材	傷病程度	事 故 概 要
				救助隊員	消防隊員	救急隊員	消防団員					
11	益田市中吉田町 5月4日 21時06分	その他の道路	交通事故	1	2	9		救助工作車 益田救急1号車 益田救急2号車 美都救急車	不活動			軽乗用車同士の衝突事故。 現場到着時、事故車両の運転手及び同乗者は車外に出ており、救助不要であった。
12	益田市美都町 5月12日 14時44分	山岳	その他の事故	1	2	3		救助工作車 美都救急車	1	ロープ(三つ打ち)・縛帯 バスケットストレッチャー スリング・滑車 カラビナ	中等症	登山道から斜面を滑落(約15m)した事故。 隊員2名がバスケットストレッチャーを持って降下し、救助用ロープで登山道まで引き揚げ救出した。
13	吉賀町六日市 5月21日 14時17分	その他	交通事故	2	3	3		救助工作車 六日市消防車 柿木救急車	不活動			軽乗用車が車庫シャッターに衝突した事故。 出動途上、先着の消防隊より救助不要との連絡を受け帰署した。
14	津和野町山下 6月4日 17時37分	その他の道路	交通事故	2	1	3		救助工作車 津和野救急車	不活動			普通乗用車が、ガードレールに衝突した事故。 出動途上、先着の救急隊より救助不要との連絡を受け帰署した。
15	益田市四見町 6月6日 16時53分	その他	交通事故		3	3		救助工作車 四見救急車	不活動			軽乗用車が道路下(約5m)に転落した事故。 出動途上、先着の救急隊より救助不要との連絡を受け帰署した。
16	益田市東町 6月11日 7時14分	住居	建物事故	2	1			救助工作車	1	グラスソー 万能斧 ガムテープ	不搬送	子供が玄関内鍵をかけ、室内に閉じ込められた。 玄関横サッシのガラスを破壊し開放後、屋内進入し救出した。
17	益田市有明町 6月19日 12時38分	その他の屋外	その他の事故	2	1	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動			電動車椅子で走行中、法面(約4m)を滑落した事故。 現場到着時、容易に接触可能なため救助不要であった。
18	山口県岩国市 6月23日 2時11分	高速自動車国道	交通事故	2	7	6		救助工作車 指揮車 六日市消防車 日原救急車 柿木救急車	1	車両ウインチ スプレッダー ワイヤー 投光器	軽症	4tトラックが横転し、後続の13tトラックが追突した事故。 現場到着時、13tトラックの運転手が右下肢を挟まれ車内に閉じ込められていた。 フロントビラーにワイヤーを掛け、車両ウインチ及び油圧救助器具でフロント部分を拡張し救出した。
19	益田市飯田町 7月6日 2時15分	その他の道路	交通事故	2	1	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動			普通乗用車が、法面に乗り上げた事故。 現場到着時、事故車両の運転手は車外に出ており、救助不要であった。
20	益田市遠田町 7月31日 13時32分	その他の道路	交通事故	2	1	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動			軽トラックが、道路左側ガードレールに衝突し横転した事故。 現場到着時、事故車両の運転手は車外に出ており、救助不要であった。

表15-3

番 号	発生場所 出動日時	発生場所 (救助年報基準)	事故種別 (救助年報基準)	出 動 人 員				出動車両	救助人員	使用資機材	傷病程度	事 故 概 要
				救助隊員	消防隊員	救急隊員	消防団員					
21	益田市大谷町 8月5日 11時59分	その他の屋外	その他の事故	2	1	3		救助工作車 益田救急1号車	1	カラビナ・滑車 バスケットストレッチャー ロープ(三つ打ち)	重症	梯子(高さ約5m)から川岸に転落した事故。 懸垂ロープを設定し救助隊1名、救急隊3名降下。バスケットストレッチャーに 収容後、クレーンを支点にしてロープで引き揚げ救出したものの。
22	益田市多田町 8月12日 21時00分	その他の屋外	その他の事故	2	1	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動			子供が自家用車をインロックし、車内に閉じ込められたもの。 現場到着時、子供が自力で開錠し車外に出ており、救助不要であった。
23	益田市小浜町 8月15日 18時39分	外水面	水難事故	2	5	3		救助工作車 益田タンク2号車 益田救急1号車 運搬車	不活動			「男性3名が釣りに出かけ帰ってこない。」との通報内容により出動した。 出動途上、通報者と警察から事故がない事実及び生存を確認したとの連絡 を受け帰署した。
24	吉賀町広石 9月2日 11時55分	山岳	その他の事故	3	3	3		救助工作車 六日市救急車 日原消防車	1	バスケットストレッチャー	防災ヘリ搬 送 (中等症)	立木を伐採作業中、立木が倒れ下敷きになった事故。 急勾配で搬送が困難なため、山口県防災ヘリコプターを要請し航空隊員2 名が降下、担架に収容し救出した。
25	津和野町左鍬 9月7日 11時46分	その他の道路	交通事故	2	5	3		救助工作車 日原救急車 柿木消防車	不活動			軽乗用車が法面に衝突横転し、車外に出られなくなった事故。 出動途上、先着した柿木消防隊から救助不要との無線連絡を受け帰署し た。
26	益田市美都町 9月11日 16時13分	その他の屋外	機械事故	1	3	3		救助工作車 美都救急車	1	工具	重症	コンバインを清掃中、藁刈断部回転刃(円型)部分に右手首付近を挟まれた 事故。 藁刈断部回転刃軸を固定していたボルトを、工具で取り外し救出した。
27	吉賀町注連川 9月14日 15時43分	内水面	交通事故	3	3	3		救助工作車 六日市救急車 柿木消防車	不活動			軽乗用車が河川に転落した事故。 出動途上、先着の六日市救急隊から救助不要との連絡を受け帰署した。
28	益田市高津二丁目 9月28日 21時06分	その他の道路	交通事故		2	6		救助工作車 益田救急1号車 益田救急2号車	不活動			普通乗用車が電柱に衝突した事故。 現場到着時、事故車両乗員は車外に出ており、救助不要であった。
29	山口県岩国市 10月14日 7時59分	高速自動車国道	交通事故	3	7	3		救助工作車 六日市救急車 六日市消防車 柿木消防車	不活動			普通乗用車が、中国自動車道冠山トンネル内の非常駐車帯へ衝突した事 故。 出場途上、先着した六日市消防隊、六日市救急隊から救助不要との連絡を 受け帰署した。
30	吉賀町蓼野 10月25日 9時50分	高速自動車国道	交通事故	1	8	3		救助工作車 六日市救急車 六日市消防車 柿木消防車	不活動			「中国自動車道蓼野トンネル付近で衝突音がした。」と付近住民からの通報 により出動した。 六日市消防隊、救急隊は中国自動車道下り線に進入し、捜索したが確認で きず、後着の柿木消防隊は中国自動車道上り線进行搜索し、400KP付近下り線 (広島管轄)で事故現場を確認した。広島市消防局が既に活動しており、応援 の必要なしとの連絡を受け帰署した。

表15-4

番 号	発生場所 出動日時	発生場所 (救助年報基準)	事故種別 (救助年報基準)	出 動 人 員				出動車両	救助人員	使用資機材	傷病程度	事 故 概 要
				救助隊員	消防隊員	救急隊員	消防団員					
31	益田市美都町 10月25日 11時24分	その他の道路	交通事故	1	2	3		救助工作車 美都救急車	不活動			軽乗用車が側溝に脱輪し、運転手1名が車内に閉じ込められた事故。 出動途上、先着の救急隊より左側後部スライドドアの開放が可能で、救助不要との連絡を受け帰署した。
32	益田市遠田町 10月31日 6時00分	その他の屋外	交通事故	3	2	3		救助工作車 益田救急1号車 益田ポンプ1号車	不活動			歩行者がJR山陰本線上り列車に撥ねられた事故。 停車列車より、約70m離れた線路下法面(約3m)で要救助者を発見したが、社会死状態であったため、警察に引き継ぎ帰署した。
33	吉賀町柿木村 11月3日 20時11分	山岳	その他の事故	2	4	3		救助工作車 柿木消防車 日原救急車	1	カラビナ・スタディックロープ サーチライト・スコープ スケッドストレッチャー	死亡	伐採作業中、木の下敷きになった事故。 傷病者接触時、左下肢が倒木に挟まれた状態であったためスコープで斜面を掘削し挟まれた部位を開放後、スケッドストレッチャーに収容し、立木を支点にロープで引き下ろし救出した。
34	益田市匹見町 11月11日 12時18分	その他の屋外	交通事故		7	3		救助工作車 匹見救急車 匹見団運搬車	1	ロープ(三つ打ち) スプレッダー	軽症	軽乗用車を車庫から出す際、道路から4m下の畑へ転落した事故。 現場到着時、傷病者は車内で左下肢を挟まれている状態。先着の匹見救急隊が、油圧救助器具を使用し救出した。
35	益田市遠田町 11月15日 14時22分	住居	ガス酸欠事故	1	2	3		救助工作車 益田救急1号車	1	ガス検知器 空気呼吸器	重症	自宅風呂場で練炭自死を図った事故。 空気呼吸器を着装した隊員2名がガス検知器でCO濃度を測定しながら風呂場まで進入し、風呂場で傷病者を発見(CO濃度0ppm)。火鉢を屋外に出して危険排除を行った後、傷病者を救出した。
36	益田市下本郷町 11月24日 18時50分	住居	建物事故	1	3			救助工作車	1	弁慶	不搬送	風呂場のドアノブが壊れ開放出来なくなり、閉じ込められた事故。 ドアのガラス部分を弁慶で破壊し救出した。
37	益田市高津六丁目 11月28日 17時34分	その他の道路	交通事故	1	2	3		救助工作車 益田救急2号車	不活動			車両後退中、車両右側にあったビニールハウスに接触し車内に閉じ込められた事故。 事故車両を固定後、傷病者と接触。挟まれ等もなく、救助不要であった。
38	益田市遠田町 12月2日 19時29分	その他の道路	交通事故	1	6	4		救助工作車 益田タンク2号車 益田救急1号車	1	クレーン ベルトスリング	不搬送	普通乗用車が道路から外れ、1m下の法面に傾いた状態で停車し車外に出られなくなった事故。 救助工作車クレーンで車両の安定化を図り、要救助者を助手席側ドアから救出した。
39	益田市美都町 12月6日 12時47分	山岳	その他の事故	2	2	3		救助工作車 美都救急車	1		防災ヘリ搬送 (重症)	測量作業中、3m下の河川に転落した事故。 現場は道が狹隘で車両進入が出来ず、傷病者収容が困難と判断し要請した。航空隊員2名が降下、担架に収容し救出した。
40	益田市美濃地町 12月16日 9時07分	その他の道路	交通事故	1	2	3		救助工作車 益田救急1号車	不活動			普通乗用車が、積雪によりスリップし脱輪した事故。 現場到着時、傷病者は車外に出ており、救助不要であった。
41	益田市あけぼの西町 12月26日 19時06分	その他の道路	交通事故	1	2	5		救助工作車 益田救急1号車 益田救急2号車	不活動			車両3台の衝突事故。 現場到着時、挟まれ等もなく、救助不要であった。